

愛知県後期高齢者医療広域連合議会 (2月9日 わしの恵子議員)

後期高齢者医療制度は廃止しかない 特例廃止の中止を求める意見書を可決



2月9日の愛知県後期高齢者医療広域連合議会（議員34名。うち共産党は3名）で、愛知県の後期高齢者医療保険制度の2014年度予算案などが審議され、わしの恵子議員は、「制度の廃止を」と追及しました。

高すぎる保険料で滞納が増加

2008年4月に75歳以上の高齢者を国保・被用者保険から切り離し、全て高齢者から保険料を徴収する後期高齢者医療制度が導入され7年が経過します。

導入時の年額平均保険料76,388円が値上の繰り返しで今や82,584円と6,196円も値上がりしました。

高すぎる保険料が払えない人が増え、「短期保険証」を発行された方は834人と過去最多です。そのうえ保険証の未渡し」が122件もあります。わしの議員は「低所得のため保険料が払えない人にまで短期保険証を発行するべきではない」と追及。「次々と保険料を値上げし高齢者の負担増を押し付ける後期高齢者医療制度は破たんしている。制度の廃止が最も有効な手段だ」と指摘しました。

国には意見を言いたい(河村連合長)

わしの議員は高齢者の苦しい実態を示し、広域連合長(河村名古屋市長)に、「後期高齢者医療制度は廃止しかない。国に対してきっぱりと廃止を求めるべき」と質問しました。河村連合長は、「なんともならないしょうがない。自分も民主党におったときは反対したが・・・まあ、私もしっかり勉強したい・・・」と答弁。わしの議員は「自分で感じたことを率直に意見を

出して、後期高齢者医療制度は廃止をすべき」と追及。連合長は、「言わなかんことは言っています」と答弁しました。

特例措置の廃止で保険料は2倍～10倍に

2013年度決算では、滞納処分された人は88人、年金からの差し押さえも10件ありました。こんな状況にもかかわらず、安倍暴走政治は、保険料軽減特例を「段階的に縮小」し、特例廃止も狙っています。

議会には「特例廃止を中止することを求める請願」も出されていましたが、請願審査の前に予定外の議員提案で同趣旨の意見書が提案され、幸田町の議員をのぞいて賛成多数で可決、請願は「みなし採択」になりました。

後期高齢者医療保険料の軽減制度(特例措置)の廃止による影響(27年度予算ベース)

* 被保険者数823,000人のうち396,000人に影響。

現行均等割		特例措置廃止後			
軽減措置	均等割(月額)	軽減措置	均等割(月額)	影響	
低所得者	9割軽減	380円	7割軽減	3倍	
	8.5割軽減	570円		2倍	
	5割軽減	1,900円	5割軽減	影響なし	
	2割軽減	3,050円	2割軽減	影響なし	
被扶養者	9割軽減	380円	5割軽減(2年)	1,900円0	5倍
			廃止(2年後)	3,810円	10倍

後期高齢者の保険料軽減特例の継続を求める意見書

後期高齢者の保険料軽減特例は、制度の円滑な運営を図る観点から政令本則に規定された軽減に加えて導入され、平成20年度以降国の予算措置により継続されているものでありますが、7年を経過し制度として既に定着しており、愛知県後期高齢者医療広域連合の平成27年度予算では、被保険者数82万3千人のうち約半数の39万6千人が特例の対象者となっています。

国においては、平成27年1月13日に開催された社会保障制度改革推進本において医療保険制度改革骨子が決定され、「後期高齢者の保険料軽減特例(予算措置)の見直し」が盛り込まれたところです。その中で、保険料軽減特例については「段階的に縮小」し、「平成29年度から原則的に本則に戻す」ことが示されました。

今回の保険料軽減特例の見直しは、低所得者における保険料負担の大幅な増加につながるものであり、年金の段階的引下げや生活必需品の値上がりなどにより、後期高齢者を取り巻く環境が極めて厳しい状況であることを考え合わせると、安心して医療を受けていただくためには保険料軽減特例を継続することが必要であります。

そのため、国においては、後期高齢者の保険料軽減特例の見直しを行わず、国による財源確保のうえ、恒久的な制度とするよう求めます。

自治体別短期保険証交付状況 (各年12月末)

	2012年	2013年	2014年		2012年	2013年	2014年
名古屋	235(69)	268(94)	357(86)	知多市	3(1)	7(1)	5(1)
豊橋市	26(4)	43	63	知立市	6(1)	4	2
岡崎市	42	44(1)	44(1)	岩倉市	1	-	1
一宮市	20	25(4)	54(8)	豊明市	7(1)	6	9
瀬戸市	12	10	24	日進市	6	3	-
半田市	18(3)	16(4)	13(5)	田原市	14	17(2)	13(3)
豊川市	68	27	34	愛西市	19(3)	22	18(5)
刈谷市	5	7(2)	8(1)	弥富市	5(2)	6(2)	4
豊田市	57	88	57	みよし	1	14	4
安城市	31(3)	24(2)	26	あま市	18(6)	17(6)	19(6)
西尾市	-	-	11	東郷町	4	2	1
蒲郡市	7(2)	15(2)	27(4)	大治町	6	4	1
小牧市	4	9	18(2)	美浜町	-	4	3
稲沢市	12	16	7	武豊町	2	3	3
新城市	3	3(1)	3	幸田町	4	5	4
東海市	5	1	1	合計	641(95)	710(121)	834(122)

(注) カッコは、有効期間が経過し、未更新となっている件数